

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 日清エフ・ディ食品株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 701-4276 岡山県瀬戸内市長船町服部250番地
----	------------------------------	----	--

本票作成 部署名：品質管理課

主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業
-------	-------	----	------------

事業の概要 当社は、昭和47年に日清食品の子会社として設立された真空凍結乾燥を専門とする工場である。おもにカップ麺に使用される乾燥エビや乾燥肉が主要製品である。

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	日清エフ・ディ食品株式会社	岡山県瀬戸内市長船町服部250番地

特定事業者の該当要件 ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 ③CO₂換算3,000t以上
(●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 25)年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	4,435 t CO ₂	4,816 t CO ₂	4,213 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 25)年度排出量
	①	日清エフ・ディ食品株式会社	4,816 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 22 年度 ～ 平成 26 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(25) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 5.4 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 製品の種類によって係数を乗じて換算し、それを合計したものを生産数(t)とし、原単位の計算に使用する。 (乾燥エビ:1.00 乾燥肉:1.06 乾燥キノコ:0.50 成型具材:2.21) 平成25年度は上記の計算で717.3(t)となり、二酸化炭素排出量が4,816tCO ₂ なので、6.714(tCO ₂ /t)となります。	原単位当たり排出量		
		基準年度	(25) 年度	目標年度
		6.372 t CO ₂ /(t)	6.714 t CO ₂ /(t)	6.053 t CO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 25 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・平成15年度は、環境負荷の大きい製品の生産数が増加し、環境負荷の小さい製品の生産数が減少したため、原単位排出量が大幅に増加した。

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認している。
- ・ISO14001の基づき、工場長をトップとした環境管理体制のもと環境改善を推進している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
日清エフ・ディ食品株式会社	(平成24年度実施分) <ul style="list-style-type: none">・排水処理場のプロアーモーターのプーリー及びベルトを省エネタイプに変更・冷却水循環配管改修による冷却効果の改善・スチーム機の保温ジャケット設置・事務所照明の間引き (36本→24本)・会議室の蛍光灯を冷陰極管蛍光灯に変更・工場内 (包装室) の通路照明の間引き (12本→8本) (今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none">・真空乾燥機の保温改修・変圧器の更新・ガスボイラーの導入

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズに取り組んでいる。